

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 宮本金一朗

主体性：^{しゆたいせい} き気づく→ ^か考える→ ^う動く

人前力：^{ひとまえりよく} 自ら表現・他者理解・協働

たい力：^{りよく} 体力・耐力・態力 10月23日(月)

校訓
教育目標

なせばなる～健康でたくましく他者と協力して自分の可能性へ挑戦する生徒を育成する～
夢・実現～ふるさとを愛し、皆と協力して夢の実現に向かって努力する「奈っ自慢子」の育成を通して～

道徳科公開授業

本校のめざす子ども像「奈っ自慢子」の三つの柱の一つに「人との関わりを大切にし、思いやりの心で行動できる子ども（徳）」があります。

本校の子どもたちは、元々思いやりがあり、優しい子どもたちです。しかし、少人数で、生まれてからずっと同じメンバーであると、気恥ずかしい気持ちもあるのか、いざ行動する段階になると消極的になってしまうこともあるようです。少人数だからこそその悩みもあるのだと思います。

今年度から本校は道徳科に力を入れることにしました。まずは、それぞれが持つ思いを互いにぶつけ合うことから始めることができました。保護者のみなさんは、道徳の授業にどのようなイメージを持たれているでしょうか？私が小中学生の頃のことを思い返してみると、読み物を読んで先生から意見を求められて、たぶん先生はこんな答えを望んでいるんだろうなあと忖度して答えたり、あるいは道徳のテレビ教材を見て感想を發表したりといった感じで、あまり楽しみな時間ではなかったように記憶しています。奈留小中学校では、互いに自分の意見を發表し合い、考えることが好きになるような楽しい道徳の授業を目指しています。そしてそのことが道徳的実践意欲と態度に結びつくものと確信しています。

9月には三つの授業を公開しました。

一つ目は、長崎大学附属小学校の出前授業です。9月25日(月)に、小学5、6年生で行いました。「ブランコ乗りとピエロ」という教材で、内容項目は【相互理解・寛容】です。子供たちは、自分自身と異なる意見や

立場の人を遠ざけようとするのではなく、広い心で相手の立場や意見を尊重することの大切さを自覚することができました。



二つ目は、9月27日(水)に、中学1年生の授業を行いました。きまりを守る社会「ふれ合い直売所」という教材で、内容項目は、【遵法精神・公德心】です。自分事としてしっかり考え、考えたことを互いに発表することができました。良い社会をつくるために、進んで法やきまりを守ることが大切であることに気づくことができました。



三つ目は、9月29日(金)に、中学2年生の授業を行いました。「自分ってなんだろう」という教材で、内容項目は、【向上心・個性の尊重】です。自分には自分の良さがあり、また、他人にもそれぞれ良さがあることに気づき、自分をより向上させようという思いを持つことができました。



市中総体駅伝大会

10月4日(水)、五島市中央公園陸上競技場及びジョギングコースにおいて、第20回五島市中学校総合体育大会駅伝競走大会が行われました。昨年度は人数が足りずに合同チームでの参加でしたが、今年度は、男女とも単独でチームを編成して出場することができました。上位進出とはなりませんでした、みんな持てる力を精一杯出し切ることができました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症に伴う様々な制限が撤廃され、声を出しての応援も許可されました。自校のチームがゴールした後もすべての走者が走り終わるまで、必死に応援する五島市の中学生にとっても感動しました。



久賀小中学校との交流学習

ふだんリモートなどで交流している久賀小中学校のみなさんが来校し、一緒に授業で学習しました。最初は互いに緊張している様子でしたが、しばらくするとすっかり慣れて元気に楽しく活動しました。隣の学校でありながら、直接行ける公共交通機関もなく、「近くて遠い学校」です。今後もぜひ交流を続けていきたいと思います。



市小学校体育連合大会

10月11日(水)、五島市中央公園陸上競技場において、第19回五島市小学校体育連合大会が行われました。さわやかな秋空のもと、朝や放課後の時間を使って一生懸命練習してきた成果を精一杯出し切ることができました。

上位入賞者は次のとおりです。

【5年男子】

100m走 第2位 降田 獅龍

800m走 第5位 降田 獅龍

【5年女子】

100m走 第4位 山口 起歩

800m走 第2位 山口 起歩

【6年男子】

100m走 第6位 生田 楓

走り高跳び 第3位 田上 湧大

第6位 生田 楓

走り幅跳び 第8位 北野 恵太郎

400mリレー 第4位 奈留小学校

五島市内の中学校の制服の動向について

本校では、生徒会がいち早く制服のブレザー化を進め、今年度から実現することができました。五島市の他の中学校では、令和7年度からの実現に向けて協議を進めているところです。デザインや機能性、価格の交渉など単独の学校では交渉がなかなか進まないということで、五島市内で統一したものでできないか検討をしています。ただし、その制服を採用するかしないかはあくまでも各校の判断に任せられています。

本校としては、ブレザーに変更したばかりであること、自校の生徒の意向が反映されているものであることから、令和7年度以降も変更しない予定です。

【お知らせ】(月行事について)

来月からの月行事については、HPに掲載しますので、御活用ください